

2016.03.01
No.444
早春号

でんき保安

特集

協会創立 50 周年

電気設備を安全にお守りして半世紀 2

「実践！おうちで省エネ」ご紹介

教えて！ホーちゃん～でんきの専門用語集

やってみました“節電”対策でコスト削減！

来てみて良いまち～ふるさと自慢

なぜ電気事故が起きたのか

協会インフォメーション

「でんき保安」キーワードクイズ

「掃除機」 1

「変成器 (V T)」 1

電気設備の運転制御で効果的な節電に成功！ 5

美唄市 7

仮給電用コンセントのケーブル接続中に誤ってアークを発生させて負傷 9

「災害時協力協定」締結のお知らせ／3月は「でんきの月」です／

春は“弊協会”をかたる不審な電話が増加傾向です～ご注意ください！ 10

クイズに答えて応募しよう！ 10



東明公園 ソメイヨシノ (美唄市) /ソメイヨシノの群生地としては東明公園が最北の地



アイキャッチャー：右の3つの緑円はサービス指針の“誠実・親切・正確”、左の赤円は“安全”を意味しています。



ISO9001 認証

「掃除機」



部屋を片付けてから電源オン!

パワーをこまめに切り替えて。

掃除機

●部屋を片付けてからかける。

年間で電気 5.45kWhの省エネ 約160円の節約

★利用する時間を、1日1分間短縮した場合。

●パック式は適宜取り替えを。

年間で電気 1.55kWhの省エネ 約50円の節約

★パックいっぱいゴミが詰まった状態と、未使用のパックの比較。

※エネルギー消費量は省エネルギーセンターの実測値を使用。

●ほうきは手軽&省エネ。

ゴミやホコリが気になっても、掃除機を押入から出すのが面倒で...という方は多いのでは。昔ながらのほうきは、サッと使えて手軽なうえに、使うエネルギーもゼロです。最近では、デザイン性の良いほうきとちりどりのセットもあります。



(参考:「実践!おうちで省エネ」(平成27年度版)北海道経済産業局 制作)



教えて!ホーちゃん~

でんきの専門用語集

変成器 (VT)

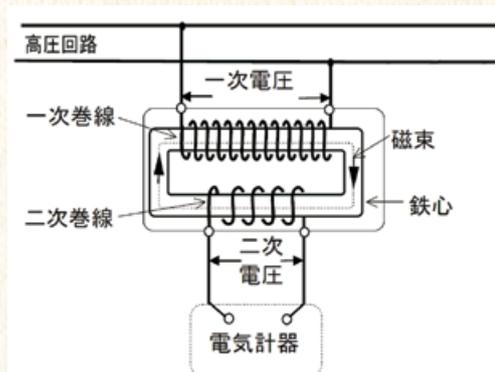
変成器は、6,600Vの高い電圧を110Vに変換する変圧器の一種です。英語で、“Voltage Transformer”と表記されるので頭文字をとって“VT”と呼ばれます。

電圧計を接続すると高圧回路の電圧を間接的に計測することができます。また、保護継電器と組み合わせることによって、高圧回路の異常な電圧を検出ししゃ断器を動作させることができるため、電気設備の保護や事故の拡大を防止する上で重要な役割を担っています。

このほか高圧受電設備内の機器の電源などにも使用されます。変成器の必要な容量は、110V側に接続される機器によって変わりますので、設備更新の際には電気主任技術者に確認していただくことをお勧めします。



高圧の変成器 (VT)



特集

協会創立50周年 電気設備を安全に お守りして半世紀



弊協会は、昭和41年3月23日に設立以来、お陰さまをもちまして平成28年3月23日に満50年を迎えます。この50年間、弊協会をご家庭の電気設備の「調査業務」、ビルや工場などの電気設備の「保安管理業務」、および電気の使用安全に関する普及・啓発等の「広報業務」を三本柱として、「誠実・親切・正確」をモットーに電気的安全確保に努めて参りました。

創立50周年を契機に、より一層技術の向上に努め、お客さまの信頼にお応えして参る所存でございますので、今後ともご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

協会50年のあゆみ(あらまし)

- ・ 1965年(S40.6.15) 電気事業法施行(一般需要家の保安責任が電力会社から設置者へ変更)
- ・ 1966年(S41.3.23) 財団法人北海道電気保安協会設立
- ・ 1966年(S41.4.1) 一般用電気工作物調査機関として指定を受ける

・ 1967年(S41年度末事業規模)

職員数：58名、事業所数(本部含む)：14か所、調査受託率：14.8%、定例保安受託軒数：999軒

- ・ 1971年(S46.6.28) 告示において、電気保安協会が自家用保安業務実施機関として指定される

・ 1976年(S51.3.23) 協会創立10周年

・ 1976年(S50年度末事業規模)

職員数：350名、事業所数(本部含む)：32か所、調査受託率：73.2%、定例保安受託軒数：6,751軒

- ・ 1977年(S52.2) テレビCM放映開始(19回/年度)
- ・ 1981年(S56.8) 通商産業省主唱により8月を「電気使用安全月間」に制定、行事に協賛

・ 1986年(S61.3.23) 協会創立20周年

・ 1986年(S60年度末事業規模)

職員数：520名、事業所数(本部含む)：41か所、調査受託率：96.8%、定例保安受託軒数：11,538軒

- ・ 1989年(H元) 絶縁監視装置本格導入開始
- ・ 1989年(H元.6.1) 電気事業法施行規則一部改正により、一般定期調査が隔年1回以上から4年1回以上に変更
- ・ 1989年(H元.8) 協会マスコットキャラクター「ホーちゃん」決定
- ・ 1990年(H2.6.1) 通達改正により、新エネルギー利用小規模発電設備(風力、燃料、太陽、地熱)が受託対象に

- ・ 1995年(H7.4.21) 電気事業法改正(H7.12.1施行)
 - 電圧のみで事業用と一般用を区分(600Vが境界)
 - 小出力発電設備、600V以下で受電設備/事業用から一般用へ規制緩和
 - 受電容量50kW未満で7000V以下での受電設備/一般用から事業用へ規制強化

・ 1996年(H8.3.23) 協会創立30周年

・ 1996年(H7年度末事業規模)

職員数：553名、事業所数(本部含む)：42か所、調査受託率：99.6%、定例保安受託軒数：14,829軒

- ・ 2000年(H12.7.24) ISO9002：1994認証取得(本部、道央・小樽総括支部)
- ・ 2000年(H12.12.25) ISO9002：1994認証登録を全事業所に拡大
- ・ 2004年(H16.1.1) 「外部委託承認制度」スタート(保安管理業務の自由化)
- ・ 2004年(H16.3.1) 電気事業法施行規則が改正され「指定調査機関」が「登録調査機関」に変更

・ 2006年(H18.3.23) 協会創立40周年

・ 2006年(H17年度末事業規模)

職員数：514名、事業所数(本部含む)：41か所、調査受託率：90.2%、定例保安受託軒数：20,004軒

- ・ 2010年(H22.9) 初の自治体との災害時協力協定を訓子府町と締結
- ・ 2011年(H23.4.1) 「一般財団法人」へ移行
- ・ 2015年(H26年度末事業規模) ※直近の年度

職員数：551名、事業所数(本部含む)：38か所、調査受託率：90.0%、定例保安受託軒数：21,218軒

・ 2016年(H28.3.23) 協会創立50周年

50年間のおつきあいに 感謝を込めて

～“契約No.1”の
お客さまを
ご紹介～

弊協会がこのような半世紀にわたり続けてこれたのは、多くのお客さまに信頼いただいたおかげと感謝しております。今回はその中でも、昭和41年の創立当初から長きにわたりご契約いただいている浦河事業所の契約No.1のお客さま「鬼頭木材工業株式会社 様似工場」さまをご紹介いたします。



お客さまファイル

- 担当：浦河事業所
- 契約年月：1966（昭和41）年7月

鬼頭木材工業株式会社

様似工場さま

住 所 様似郡様似町西町65番地
T E L 0146-36-2025
F A X 0146-36-2026
E-mail kito-sam@sea.plala.or.jp
設 立：昭和18年11月11日

鬼頭木材工業株式会社 様似工場さまは、昭和18年に設立され今年で73年目を迎える地域材利用を担う製材工場です。地球環境や木のある暮らしに役立つことを目標に、お客さまからの様々なニーズに合わせて製材・乾燥・加工し、地域材の利用の推進・地材地消に努められています。

造材・造林から道有林や社有林の森林整備もされていて、製材・製紙用チップ・魚箱生産と一貫して木と関わっています。

木は人にとってもやさしい財産です。鬼頭木材工業株式会社さまは森林整備を行うことで、地球環境に大きく貢献されています。



△鬼頭木材工業株式会社 様似工場さま 工場外観



事務所外観



△温かみのある木の看板

▼木のぬくもりがある事務所



△カラマツを張った事務所玄関内部



△腰壁にカラマツを張った事務所応接室



鬼頭木材工業株式会社
様似工場さまからのメッセージ

電気保安協会とは古くからの付き合いをいただいております。工場の電気トラブルに昼夜を問わず素早い対応と、的確な処置に感謝しています。また、電気設備の設置や更新についても適切なアドバイスをいただいております。

電気保安協会のお勧めで絶縁監視装置（自動通報方式）を設置しましたが、異常が発生した場合は、直接電気保安協会に伝わるので対応が迅速で助かっています。また、部外者による資材等の持ち出しがあり、電気保安協会に相談し人感センサーを設置することにしました。これにより休日や夜間に工場への部外者の立ち入りについて監視装置でチェックできるようになったので、安心安全に役立っています。



取締役工場長
橋坂 兼雄さま

工場担当：
製材課長
永井政美さま

▼製材・乾燥・加工



◁チップ工場
チップ用の原木
をコンベアーに
乗せて加工

▷製材工場
原木を一本一本角
材に加工



▼製品と実績



◁トドマツを利用
した魚箱

▷小学校の天井や腰
壁の内装材にトドマ
ツを使用



おわりに

鬼頭木材工業株式会社 様似工場さまには協会創立当初からの長きにわたりお付き合いいただいておりますことを、紙面を借りてお礼申し上げます。

私が点検業務を担当させていただいて、2年が経過しましたが、橋坂工場長さまをはじめ社員の方々が皆、電気設備に関して自主保安の意識が高いと感じたのが最初の印象でした。恥ずかしい話ですが、私が月次点検で行う外観点検では発見できなかったスイッチやブレーカーの不具合なども、お客さまから逆に教えていただいたりしたこともありました。

弊協会はお客さまに電気設備を安全に使っていただくために尽力いたしますので、今後とも末長くお付き合いいただきますようよろしくお願いいたします。



浦河事業所 担当
土井 聡

やってみました
“節電”対策
で
コスト削減!

「デマンド監視装置」で使用電力のピークが判明 電気設備の運転制御で効果的な 節電に成功!



美幌町民会館 さま

住所：網走郡美幌町字東2条北4丁目9番地
TEL：0152-73-4187
業種：地方公務
URL：<http://www.town.bihoro.hokkaido.jp>

○主な電気設備：
電灯用変圧器 200kVA
動力用変圧器 900kVA
暖房用変圧器 50kVA



美幌町民会館さま（外観）

美幌町民会館さまは、

美幌町の芸術文化振興の拠点施設として平成24年8月に改修オープンした「びほーる」を主要とし、芸術文化鑑賞事業の実施や町民の皆さまの文化活動の発表機会を支援しています。

（収容人員／第1ホール「びほーる」：540名、第2ホール：300名）

※その他に、第3ホール・和室・特別室・小会議室があり、講演会や会議、展示会などに活用されています。



会議などに使用される特別室



540名収容可能な第1ホール「びほーる」



美幌町民会館さま
の担当
北見支部 畠山 貴裕

きっかけは

設備の改修で電力量が増大し節電を思案

平成24年8月に第1ホール「びほーる」を改修した際に、床暖房の新設や照明器具の増加で電力量が増大し、点検時にお客さまから「節電のアイデアがないか」とご相談いただきました。

すぐに「デマンド監視装置」を紹介したところ、お客さまに興味を持っていただき、電気が年間どのようなように使用されているか点検報告書などから調査した結果、最大電力で決まる基本料金の低減が見込めることが推察されたため、デマンド監視装置の導入を決定していただきました。





やってみて、
どうだったの？

対策前(平成26年10月)
最大電力 454kW
使用電力量 32,616kWh



対策後(平成27年10月)
最大電力 353kW
使用電力量 23,772kWh

22.2%の
節電に成功!

27.1%
の節電

実践しました

デマンド監視装置を導入し電力使用量のデータ収集を行ったところ、最大電力のピークは冬季で、夏季との差が約200kWもあることが分かりました。また、電気暖房を別契約で受電していますが、ホール内の床暖房などは、常時使用するため業務用電力側から供給されていて、冬季のピーク電力の主たる要因であることが判明しました。

そこで、お客さまと相談し床暖房設備を手動による入切操作することでピークカットを実施したところ、ある程度設備を停止させても利用者に不快感を与えることなく、大幅な節電をすることができました。

常時モニターで電力使用状況を把握できるので、お客さまの意識も高まり、現在もさらなる節電に取り組んでいただいています。



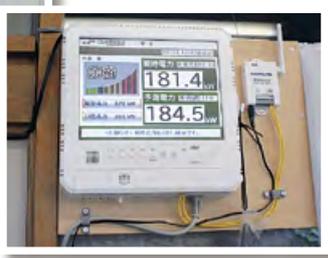
美幌町民会館 (右) 館長 齊藤 浩司さま
(左) 電気主任技術者 平野 浩司さま
(美幌町教育委員会 教育長) (美幌町教育委員会 社会教育グループ)

館内の冷暖房機器は全て電気ですが、平成24年8月の第1ホール「びほー」改修後は床暖房の新設や照明器具等の増加により、電力量の増大が課題となっていました。北海道電気保安協会の担当者から最大電力のピークが冬季で、ピーク電力を抑えるために「デマンド監視装置」を勧められ導入しました。

「デマンド監視装置」の導入後はピーク電力の主要因が床暖房であることがわかり、来館状況に応じた入切操作による抑制で期待どおりの成果が得られました。また職員の省エネ意識も高まり、今では警報が発せられる前に数値を常時確認して節電に取り組むようになり、「デマンド監視装置」は施設管理になくてはならないものと思っています。



屋外キュービクル



電力管理モニター

畠山保安職員

デマンド監視装置を設置したことによって、館長はじめ職員の皆さまの節電意識が向上し電気の相談も多数いただくようになりました。その相談の中で、「びほー」の設備の細かなことまで知ることができ、通常の点検や事故応動時にも役立っています。お客さまの多大なご努力で、効果的な節電対策をできたことに感謝するとともに、今後も更なる電力削減のサポートに取り組んでいきます。

弊協会は、お客さまとともに省エネルギーに取り組めます。

自然豊かなまち美唄

天然記念物マガンが飛来する宮島沼

No.18

美唄市



〒072-8660 美唄市西3条南1丁目1番1号
TEL:0126-62-3131 FAX:0126-62-1088
URL: <http://www.city.bibai.hokkaido.jp/>



美唄市は、北海道の石狩平野のほぼ中心に位置し、面積は277.69km²のまちです。西側を石狩川が流れ、中央をJR函館本線と国道12号線が通る交通の要衝です。国道12号

線は、一直線道路が美唄市光珠内町から滝川市新町まで、29.2 km続いている日本一長い直線道路です。

「びばい」はアイヌ語の「ピパ・オ・イ」（カラス貝の多い所）に由来し、元は川の名前で、流域一帯の地名として定着していました。

かつて空知地域は、国内最大の産炭地として日本の産業を支えてきましたが、美唄では三菱・三井の2大財閥によって炭鉱が栄えました。炭鉱メモリアル森林公園、美唄鉄道東明駅およびSLタンク機関車などによって、現在もなお、こうした炭都の記憶は語り継がれています。

炭鉱メモリアル森林公園に保存されている堅坑巻上櫓・原炭ポケットは、経済産業省の「近代化産業遺産」に選定されています。

宮島沼

毎年春と秋に国の天然記念物マガンが飛来するラムサール条約登録湿地の宮島沼。数万羽のマガンが一斉に飛び立つ光景は、ダイナミックそのものです。また、「体験型」ネイチャーセンター「宮島沼水鳥・湿地センター」は、四季折々の宮島沼の自然を楽しみ、地域の自然や農業とのふれあいの場を提供する場所として大変好評です。



日本一長い直線道路



炭鉱メモリアル森林公園

まちの見どころ

アルテピアッツァ美唄

『アルテピアッツァ』とは、イタリア語で『芸術広場』という意味で、閉山となった炭鉱地区にある旧栄小学校を改築し、美唄出身の世界的に有名な彫刻家・安田侃^{かん}さんの作品を約40点常設展示し、美唄の自然、歴史と人々の思いが調和する芸術空間として再生している彫刻美術館です。

東明公園

東明公園は日本最北限の群生地として知られるソメイヨシノをはじめ、エゾヤマザクラやチシマザクラなど約2,000本もの桜が広がる空知管内随一の名所として多くの観光客が訪れます。また、6月中旬からピークを迎える5,000本を超えるツツジも大人気です。更に、秋には彩色豊かな紅葉に包まれ、冬は歩くスキーのコースが設けられるなど、四季を通じて様々な自然を満喫できます。

公園内にある「ふるさとの見える丘展望台」や、開基百年を記念して建てられた展望台「スペースカリヨン」からは、美唄市街はもとより、広大な空知平野や樺戸連山まで、広く眺望できます。



体験メニューも豊富

美唄市では、ハスカップ狩りやグリーンアスパラ狩りなどの農業体験、アルテピアッツァ美唄での彫刻体験、登り窯で本格的に仕上げる陶芸体験など各種体験メニューも豊富です。

青の洞窟温泉 「ピパの湯 ゆ〜りん館」

見晴らしの良い高台に位置する公共の宿。最大の魅力であるイタリア・カプリ島の「青の洞窟」をイメージした露天風呂は、夜になると青くライトアップされ、美しい夜景とともに幻想的。夏には「雪」を利用した環境にやさしいクリーンなエネルギーの「雪冷房」も導入しています。

アンテナショップ PiPa

国道12号線沿いには、美唄の特産品を一举販売しているアンテナショップがあり、地元の人をはじめ観光客もお土産を求めて訪れます。



特産品

美唄の特産品といえば焼き鳥やとりめしですが、その他角屋の袋入りやきそばも注目を集め、生産量の多いハスカップを使用した製品や、米粉製品、美唄特産のグリーンアスパラガスにも力を入れています。



米粉を使用したブッセ「米々ボーイ」は、ふんわりした食感と美唄産のハスカップを使った甘酸っぱいハスカップジャムが特徴です。



グリーンアスパラガスを与えて飼育された「アスパラひつじ」は、羊特有の臭みがなく濃厚な味わいでメディアでも多く紹介されています。

■ご紹介/美唄市(経済部 商工観光課)

掲載の写真と表紙写真は美唄市役所さまからのご提供です。美唄市は、弊協会の岩見沢事業所が担当しております。

仮給電用コンセントのケーブル接続中に 誤ってアークを発生させて負傷

<p>事故の状況</p>	<p>(1)事故当日は、メイン電源を使用してAC400Vの機械を運転していた。運転中に、機械の絶縁不良が原因で漏電が発生してメイン電源給電コンセント周辺のケーブルが焼損した。 (2)これにより、メイン電源による運転は不可能と判断して、予備電源設備を使用した運転に切り替えることにした。仮給電用コンセントと機械との接続ケーブルはコネクタタイプであり、コネクタを仮給電用コンセントに差し込みようとした時アークが発生し負傷した。 (3)仮給電用コンセントが充電中であり、機械側もメイン電源給電コンセント周辺の焼損のため短絡中であつたと考えられる。 (4)仮給電用コンセントの主幹は1600Aのブレーカーであつたが、漏電保護機能が無かつたことと過電流保護機能はあつたが定格電流が大きいため過電流動作ができなかつた。</p>
<p>作業環境等</p>	<p>(1)緊急対応に追われ、作業手順マニュアルや結線図のチェックなど安全確認が不十分なまま作業を実施した。また、作業者は仮給電用コンセントを使用するのは初めてであつた。 (2)このため、仮給電用コンセントの電源が充電したままコネクタの接続を行おうとした。また、機械側の状況も十分確認しなかつた。 (3)被災者は顔面と両手の熱傷で、約1ヶ月の入院治療となつた。</p>
<p>原因</p>	<p>(1)感電(作業方法不良) <small>※電気事故報告書を作成する際に用いられる原因分類表による 「感電(作業方法不良)」⇒作業手順の無視、作業上の連絡確認の不十分、接地の不備、命令に対する不服従等によるもの。</small> (2)設置者は、このAC400Vの機械を需要設備の委託会社とは別の会社に委託しており、電気主任技術者が関与していなかつた。 (3)直近の設備点検で、絶縁が低下傾向にあることが指摘されていたが、電気主任技術者に報告されず、点検修理されていなかつた。</p>
<p>事故の防止対策</p>	<p>(1)電気主任技術者が、構内の電気設備の保安監督を行う体制を整備する。特にトラブル時の安全対策について指導する。 (2)故障時を想定した教育訓練を実施する。また、定期的に仮給電設備の点検を行い、緊急時の使用に備える。</p>



焼損した機械内部



コネクタ受け部



差し込み部

■ひとこと■

今回の事例は、構内の電気保安管理について、社外を含めた連絡体制や故障時における対応について、手順を遵守しなかつたことにより事故に至つたものです。400V回路には漏電しゃ断器の設置が必須であるにも関わらず、設置されていなかつたことや、作業者の手順間違いなど複数の要因が重なり事故となり、作業者が負傷したという事例です。それぞれの事業形態により変わりますが、設備や作業手順、連絡体制などについて再確認することが重要です。

「設備診断技術研究会」って
なあーに？

設備診断技術研究会は、昭和58年に社団法人日本電気技術者協会北海道支部の調査、研究部門組織として設立され、北海道における電気技術者の保安技術の向上を図ることを目的に電気事故の原因調査および防止に係る調査研究などを行っている組織です。研究会の報告書を参考に、事故防止に努めましょう!



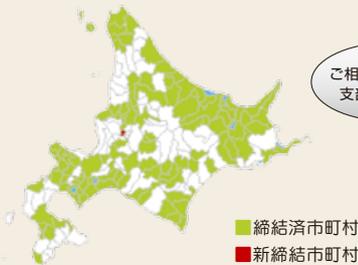
弊協会は、みなさまとともに“電気使用の安全確保”に取り組みます。

<このコーナーは、設備診断技術研究会資料を弊協会が分かりやすく解説したものです>

「災害時協力協定」締結のお知らせ

弊協会は新たに次の自治体と「災害時協力協定」を締結いたしましたのでお知らせします。

砂川市 平成27年12月24日



ご相談は、最寄りの
支部・事業所へ。



■ 締結済市町村
■ 新締結市町村

春は“弊協会”をかたる不審な電話が増加傾向です～ご注意ください!

事務所、商店、工場などに対して“保安協会”をかたる業者からの強引な勧誘電話（非通知発信）が全国的に多発しております。特に春先は増加傾向にあります。

弊協会は、電話でお客さまの電気のご使用状況をお聞きしたり、節電機器の斡旋をしたりすることはありません。

不審な電話や訪問者には、十分ご注意ください。

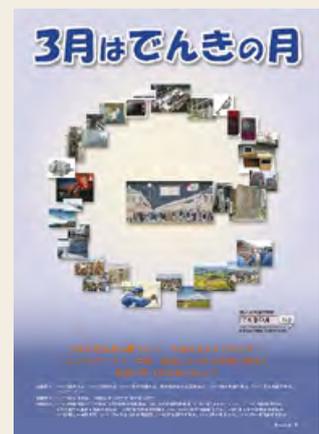


3月は「でんきの月」です。

「でんきの月」は、電気・電子技術に関する諸団体・組織で構成する「でんきの月連絡協議会」が、電気・電子技術を見つめ直す機会として制定したのですが、3月25日が「電気記念日」（日本で初めてアーク灯が点灯された日）であったことから3月を「でんきの月」と定め、各地域で様々なイベントを開催しています。

このキャンペーン月間を通して、広く一般の方々に、“あるのが当たり前”となっている電気の役割を再認識してもらうことを目指しています。

※詳しくは「でんきの月」をWebで検索。



でんき保安 キーワード クイズ

問題

弊協会は創立50周年を記念し、お客さまへ感謝の気持ちをお伝えするため職員公募スローガンとロゴマークを制定しました。スローガンとロゴマークは半年間「でんき保安」や封筒、車面などに表示します。スローガンは「いつもの〇〇をこの先もずっと」です。〇に当てはまる言葉を2文字でお答えください。（ヒント：特集：2ページ）

◎ 2文字 →

本誌の掲載記事の中に該当するキーワードがあります。2文字でお答えください。抽選で10名の方に図書カード(1,000円分)を進呈します。(正解は、「盛夏号」で発表)

※当選発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。【応募締め切り：平成28年6月20日受付分】

【ご応募方法】 URL <http://www.hochan.jp>

弊協会のホームページに掲載の「「でんき保安」発行のお知らせ」にある「クイズ応募フォーム」から以下の必須項目を入力しご応募ください。



- ① クイズの答え
- ② 「でんき保安」誌をご覧になったの感想
- ③ お名前、景品の送り先住所

※なお、お送りいただいた個人情報は、景品発送またはお問い合わせの回答のみに使用します。

初冬号クイズの答え

初冬号のクイズの答えは、「電気」でした。ご応募いただき、ありがとうございました。

電気の安心を、いつまでも。

電気の安全を守って、すべての人に安心を届けたい。

創立以来、変わらず追いつけてきたのは、だれもが安全に電気を使える社会でした。

24時間365日、いつでも安心して電気が使えるように。

日頃の調査や点検をはじめ、夜間、休日を問わず、

すぐに電気事故に対応する体制を整え、全国のお客さまの安全にお応えしてきました。

電気保安協会も創立50周年。

電気設備の保安管理から省エネ対策、安全な扱い方まで

電気に関するトータルソリューションパートナーとして

これから先もずっと、電気の安心を支えていきます。



電気を正しく安全に。 [調査業務] 電力会社から委託を受けて、ご家庭などの電気設備の点検を行なっています。
[保安業務] ビル・工場の所有者などから委託を受けて、当協会の専門技術者が電気設備の保安管理をお引き受けしています。
[広報業務] 電気安全と電気災害防止への関心を高めていただくために、さまざまなPR活動を展開しています。



北海道電気保安協会

〒063-0826 札幌市西区発寒6条12-6-11
TEL.011-555-5001 理事長 大内 全
URL <http://www.hochan.jp/>



東北電気保安協会

〒982-0007 仙台市太白区あずさ長町3-2-36
TEL.022-748-0235 理事長 森下 和夫
URL <http://www.t-hoan.or.jp/>



関東電気保安協会

〒108-0023 東京都港区芝浦4-13-23
TEL.03-6453-8888 理事長 中村 秋夫
URL <http://www.kdh.or.jp/>



中部電気保安協会

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-19-12
TEL.052-955-0781 理事長 石田 篤志
URL <http://www.cdh.or.jp/>



北陸電気保安協会

〒930-0004 富山市桜橋通り3-1
TEL.076-441-6350 理事長 村田 幸平
URL <http://www.hokuriku-dhk.or.jp/>



関西電気保安協会

〒530-0057 大阪市北区曽根崎1-2-6
TEL.06-6363-0731 理事長 川邊 辰也
URL <http://www.ksdh.or.jp/>



中国電気保安協会

〒730-0041 広島市中区小町4-33
TEL.082-242-7511 理事長 小野 雅樹
URL <http://www.ces.or.jp/>



四国電気保安協会

〒760-0066 高松市福岡町3-31-15
TEL.087-821-5615 理事長 先田 誠喜
URL <http://www.sdh.or.jp/>



九州電気保安協会

〒810-0022 福岡市中央区薬院1-13-8
TEL.092-711-0056 理事長 大島 洋
URL <https://www.kyushu-qdh.jp/>



沖縄電気保安協会

〒900-0036 那覇市西3-8-21
TEL.098-866-4946 理事長 古堅 宗裕
URL <http://www.odhk.jp/>

※一般財団法人沖縄電気保安協会は、2022年度に50周年を迎えます。

北海道の発展とともに
50th Anniversary **いつもの安心をこの先もずっと**

発行／一般財団法人北海道電気保安協会
〒063-0826 札幌市西区発寒6条12丁目6番11号
TEL (代)011)555-5001 FAX(011)555-5002

URL <http://www.hochan.jp>



制作・印刷／山藤三陽印刷株式会社
札幌市西区宮の沢1条4丁目
TEL (011) 66117163